

協議会名称検討ワーキンググループの人選についてのご報告

地震・火山噴火予知研究協議会 議長 谷岡勇市郎

「協議会名称検討ワーキンググループ」（以下WG）の人選につきましてご意見を伺いましたところ、事務局提案に対して、メンバー層の年齢がまだやや高い、とのご意見とともに複数の若手候補者をご推薦いただきました。

そこで、いただいた意見を参考にし、機関・部局バランスを考慮した上で新たな若手の候補者を事務局で検討した結果、次期計画の現象解明部会副部会長を務められる東京大学大学院理学系研究科の安藤亮輔氏をメンバーに加えることが最善との結論にいたりしました。

その結果、WGのメンバーは以下の12名となり、若手は4名、女性は2名となります。

北海道大学大学院理学研究院	大園真子氏
東北大学災害科学国際研究所	木戸元之氏
東京大学地震研究所	大湊隆雄氏
東京大学大学院理学系研究科	安藤亮輔氏
東京大学大学院情報学環	関谷直也氏
東京大学史料編纂所	杉森玲子氏
名古屋大学大学院環境学研究科	渡辺俊樹氏
京都大学防災研究所	宮澤理稔氏
京都大学大学院理学研究科	大倉敬宏氏
京都大学防災研究所	澁谷拓郎氏
気象庁	下山利浩氏 → 青木重樹氏
国土地理院	宗包浩志氏

WGの主査につきましては、上記メンバーによる互選できめることといたします。

今後、日程調整の上できるだけ早く第1回の会合を開き、次回協議会において進捗状況をご報告する予定です。